

# 令和7年度

## 第1回 八代市社会教育委員会議

日時：令和7年8月19日（火）

14時00分～

場所：八代市公民館 会議室A B

### 次 第

1. 開 会

2. 委嘱状交付

3. 教育長挨拶

4. 委員並びに職員紹介

5. 事務局説明（別紙 社会教育委員の役割）

6. 委員長、副委員長選出

7. 議 事

（1）令和6年度 事業報告について

（2）令和7年度 事業計画について

（3）令和7年度 八代市地域学校協働活動事業計画について

8. そ の 他

（1）令和7年度熊本県社会教育研究大会・第70回熊本県公民館大会  
合同大会 in 水俣・芦北

（2）第55回九州ブロック社会教育研究大会福岡大会

（3）今後のスケジュールについて

9. 閉 会

## 八代市社会教育委員名簿

区分	氏名	団体等名	備考
1	あおはま いつこ 青瀬 伊津子	八代校長会小学校部会代表 (八代市立昭和小学校長)	新任
2	さかもと たろう 坂本 太郎	八代校長会中学校部会代表 (八代市立第八中学校長)	新任
3	まつもと けいすけ 松本 啓佑	八代市PTA連絡協議会代表 (顧問)	再任
4	みくりの えみこ 三栗野 恵美子	八代市地域婦人会連絡協議会代表 (会長)	再任
5	たかくら ちさこ 高倉 知佐子	NPO法人八代市スポーツ協会代表 (副会長)	再任
6	きむら さやこ 木村 鞘子	八代市民生委員児童委員協議会代表 (副会長)	新任
7	とくだ たけはる 徳田 武治	八代地域代表 (市民活動政策課推薦)	再任
8	やまもと いづほ 山本 衣団穂	坂本地域代表 (坂本支所推薦)	再任
9	すすきだ しんじ 薄田 真治	千丁地域代表 (千丁支所推薦)	再任
10	いきた ふみあき 生田 文明	鏡地域代表 (鏡支所推薦)	再任
11	いのうえ まさづみ 井上 正澄	東陽地域代表 (東陽支所推薦)	新任
12	おしかた てつや 押方 哲也	泉地域代表 (泉支所推薦)	再任

任期:令和7年8月1日～令和9年7月31日 委員定数16人以内

## 1. 令和6年度 事業報告について

### (1) 人権教育事業

第3期八代市教育振興基本計画

基本方針13…生涯を通じた学習活動の推進

②時代の変化に応じた多様な生涯学習機会の提供

#### 〔目的〕

差別のない明るいまちづくりをめざすため、各種大会・研修会への参加を通じて、重要な人権課題の把握に努めるとともに、社会人権教育の一環として、部落差別（同和問題）をはじめ、女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人や新型コロナウイルスに感染された方などに対する偏見や差別意識などに關しても理解が深められるよう、社会教育指導員や専門講師等を活用し、時代の変化に応じた多様な学習機会の提供を行うことにより、市民一人一人の人権意識の高揚に努める。また、校区との協働による人権啓発の取組、及び解放学習等への委託や支援を継続するとともに、人権教育活動の拠点である西宮・上日置集会所の維持管理を行う。

#### ① 人権のまちづくり事業

毎年3校区を推進校区に指定し、人権のまちづくり事業として、まちづくり協議会と連携し地域住民への人権意識の広がりに繋がる取組について協議を行う。

令和6年度は、昭和・二見・東陽の3校区を推進校区に指定し、校区内で実施されるイベントや研修などへの協力、また学習機会の情報提供などのサポートを行った。

##### ○主な内容

- ◆啓発ポスターの各コミュニティセンターへの掲示
- ◆会議等にあわせて啓発DVD上映
  - ・昭和校区：まち協運営委員会【令和7年1月27日（月）】
- ◆校区で実施する祭り等のイベントでの人権関係作品の掲示
  - ・二見校区：二見夏祭り【令和6年8月12日（月）】  
第14回二見風土フェスタ【令和6年11月3日（日）】
  - ・東陽校区：東陽町文化の祭典【令和6年11月24日（日）】

## ② 連携事業

### ○熊本県人権教育研究協議会【熊本県人教】との連携

- ・第75回全国人権・同和教育研究大会

日時：令和6年11月30日（土）10：00～17：00  
12月 1日（日） 9：00～13：00

場所：全体会場 熊本市民会館シアーズホーム夢ホール  
分科会場【熊本県】熊本市、玉名市、八代市、水俣市

【福岡県】久留米市、大牟田市

【鹿児島県】鹿児島市

※4分科会、20会場、内八代市は2会場

- ・桜十字ホールやつしろ

【第1分科会「人権確立をめざす教育の創造」第1分散会】

- ・八代市公民館

【第4分科会「人権確立をめざすまちづくり」第4分散会】

参加人数：【総参加者数】7,246人

【桜十字ホールやつしろ】477人

【八代市公民館】402人

### ○八代人権同和教育推進協議会【八同推協】との連携

- ・第48回八代地区人権同和教育・人権啓発研究集会

日時：令和6年7月27日（土）9：00～16：10

場所：【全体会】桜十字ホールやつしろ 市民ホール

【分科会】八代地域各会場

【基礎講座A】西宮・上日置集会所

【基礎講座C】桜十字ホールやつしろ 市民ホール

参加人数：【全体会】454人

【分科会・基礎講座A・基礎講座C】950人

- ・2024（令和6）年度 八代人権同和教育推進協議会「総括学習会」

日時：令和7年2月4日（火）9：30～16：20

場所：氷川町文化センター

### ○部落解放同盟八代支部との連携

- ・2024年度 八代地区人権同和教育夏期現地研修会

日時：令和6年7月25日（木）9：00～16：00

29日（月） //

30日（火） //

8月 1日（木）

//

場所：西宮・上日置集会所

参加人数：350人

○八代地域人権教育のための推進会議【推進会議】との連携

- ・2024 部落差別をはじめすべての差別をなくす  
人権子ども集会・フェスティバル in やつしろ

日時：令和6年12月8日（日）9：30～12：40

場所：八代市鏡文化センター

※他、配信時に制限を設けた YouTube による配信と、制限を  
設けず Zoom による小中高等学校を対象とした配信の2回線

◎今年度の取組や改善報告等

- ・11月30日及び12月1日の2日間に渡り行われた『第75回全国人権・同和教育研究大会』は、1997年以来27年ぶりの熊本開催となりました。生涯学習課では、熊本県人権教育研究協議会と準備段階から連携して大会運営に取組み、当日は全国より多くの方にご参加いただき、活発な研究協議が行われました。

◎今後の課題と方向性

- ・西宮・上日置集会所の維持管理、解放学習等への委託や支援、関係団体との連携が主な事業活動となっており、各種大会や研修会等への参加により把握した人権課題を、市民の人権意識の向上に繋がる学習機会の提供について、さらに周知する必要があります。
- ・今年度より『八代市社会教育団体等人権教育研修会』を『八代都市社会教育団体等人権教育研修会』として、八代地区社会人権同和教育連絡協議会【八社人同連】を主催とし、八代市及び氷川町の社会教育団体、教育委員会職員、人権同和教育・啓発関係機関を対象として開催しております。来年度も専門講師等を活用し、学習機会の提供をさらに充実させていきます。

## （2）地域学校協働活動事業

### 第3期八代市教育振興基本計画

#### 基本方針10…学校・家庭・地域の連携・協働

①地域学校協働活動推進事業の充実

③ボランティア人材の確保

地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの育成を支えていく「地域学校協働活動」を推進するために、学校と地域とをつなぐ「地域学校協働活動推進員」（地域コーディネーター）を市内の全39の小・中・特別支援学校に配置（33人）し、活動を実施した。

### ① 様々な学校協力活動

#### 〔目的〕

多くの地域住民の参画を得て、登下校の見守り、読み聞かせ、環境整備（花壇や図書室の整備）等のボランティア活動や地域の資源を生かしたふるさと学習や職場体験などの授業支援、また児童生徒が参画する地域清掃や地域行事への参加など地域の特色を生かした活動を実施し、子どもたちの学びを深める。

#### 〔令和6年度実施校〕

市立の全小・中・特別支援学校（計39校）に地域コーディネーターを配置し、各学校のサポートに向けた活動を行っている。

### ② 放課後子ども教室

#### 〔目的〕

放課後に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。

〔令和6年度実施校〕※放課後児童クラブの設置がない学校が対象

#### ○昭和小学校

参加児童数：17人（1年生3人・2年生10人・3年生4人）

実施時間：毎週月曜日14時50分～16時20分

内容：宿題サポート、おはなし会、工作教室、和太鼓体験、空手体験、缶バッヂ作りなど

令和6年度実績：29回 参加者延べ293人  
※3年生は月に1度（和太鼓）のみ。

#### ○泉小学校

参加児童数：6人（1年生2人・2年生4人）

実施時間：毎週火曜日及び金曜日の14時30分～16時00分

内容：宿題サポート、読み聞かせ、塗り絵、トランプ遊び、体育館で遊ぼう、ランタン作り、カレンダー作り、手品 など

令和6年度実績：63回、参加者延べ367人

### ③ 地域未来塾

#### 〔目的〕

様々な家庭の事情により、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身についていない中学生に対して地域住民の協力による学習支援を行う。

#### 〔令和6年度実施校〕

##### ○第三中学校

参加生徒：希望する生徒（1～3年生）

実施時間：夏休み期間中 2時間程度

科目：夏休みの課題、実力テスト対策

実績：実施回数3回、延べ30人

##### ○第四中学校

参加生徒：希望する生徒（1～2年生）

実施時間：夏休み及び冬休み期間中 2時間程度

科目：夏休み及び冬休みの課題

実績：実施回数5回、延べ78人

##### ○第六中学校

参加生徒：希望する生徒（3年生）※3学期からは2年生を対象に実施

実施時間：通年（曜日の指定なし） 2時間程度

科目：英語、数学

実績：実施回数56回、延べ401人

##### ○日奈久中学校

参加生徒：希望する生徒（1～3年生）

実施時間：夏休み期間中 4時間程度

科目：夏休みの課題、英語、数学

実績：実施回数5回、延べ88人

## ○二見中学校

参加生徒：希望する生徒（1～3年生）

実施時間：通年（毎週水曜日または金曜日の放課後を基本） 2時間半程度

科 目：英語、数学

実 績：実施回数39回、延べ362人

## ○千丁中学校

参加生徒：希望する生徒（1～3年生）

実施時間：夏休み期間中 2時間程度

科 目：理科、国語

実 績：実施回数2回、延べ98人

延べ実施回数 110回、延べ参加生徒 1,057人

## ④ 不登校・別室登校対策

### 〔目的〕

本市の重要な教育課題の一つである不登校・別室登校問題について、学校と保護者だけでなく、関係機関、地域住民等の連携・協働体制を構築し、社会総掛かりで対応し、誰一人取り残すことのない教育環境の構築を目指す。

### 〔令和6年度の取組内容〕

#### ○主任児童委員・退職教職員等地域人材との連携

- ・内 容…地域学校協働活動事業（報償費）を活用、またはボランティア人材を活用し、別室登校児童・生徒への学習支援や話し相手となる支援を実施。
- ・実施校…太田郷小学校、植柳小学校、東陽小学校、第一中学校、第二中学校、第三中学校、第六中学校、千丁中学校、鏡中学校、東陽中学校

#### ○地域における放課後の居場所づくり（smilingフレンド）

- ・内 容…学校外の施設を利用し、八代高校の生徒たちによる、児童への学習支援と、クイズやボードゲームなどの遊びを通した交流を実施。（地域コーディネーター及び校区住民自治の青少年育成部会と学校が連携した取組）
- ・実施校…代陽小学校
- ・実績……実施回数：18回  
参加人数：小学生5人、高校生（インターラクトクラブ）10人

## ⑤ 各種研修等

### ○地域コーディネーター同士の交流及び情報交換会

日 時：令和6年5月21日（火）10時55分～11時30分

場 所：八代市公民館 会議室AB

参加者：地域コーディネーター24名

### ○地域コーディネーターと教職員によるワールドカフェ

日 時：令和6年8月6日（火）10時～11時30分

場 所：八代市公民館 会議室AB

参加者：地域コーディネーター10名、教職員28名

### ○地域コーディネーターを対象とした不登校児童や生徒への関わり方についての講話

日 時：令和7年2月14日（金）10時50分～11時30分

場 所：八代市公民館 会議室AB

参加者：地域コーディネーター17名

### ◎今年度の取組や改善報告等

- ・ボランティア人材バンクを活用いただくために、「地域学校協働活動ボランティア人材バンクガイドブック」を作成し、全学校と地域コーディネーターに配布しました。
- ・市民の方への広報活動を強化するために、コミセンだよりや市公式HPに活動の様子を掲載しました。
- ・教職員と地域コーディネーターの交流を図るために、ワールドカフェを開催しました。
- ・不登校・別室登校対策として、初めて不登校児童生徒の関わり方についての講話を実施しました。

### ◎今後の課題及び方向性

- ・教職員と地域コーディネーターとのコミュニケーションが不足していることにより、活動が低迷している学校もあります。
- ・地域住民のボランティア人材が不足しています。
- ・様々なタイプの不登校児童生徒が増加しているため、学校・地域と連携を図りながら対応する必要があります。
- ・教職員と地域コーディネーターとの連携を強化し、ワールドカフェの開催や成功例等の情報提供を実施します。
- ・広報紙や市ホームページ等を活用し、ボランティア人材バンクの登録者や地域の協力者を積極的に募ります。
- ・退職校長会や退職教職員等の教育経験に長けた人材の協力による学校支援を行います。

### (3) 二十歳の集い（成人式）

#### 〔目的〕

20歳という人生の節目を迎える若者たちを祝福、激励するとともに、改めて大人になった責任と義務を自覚し、郷土「八代」への愛着を深めるため開催する。

#### 〔実施方法〕

実行委員会に二十歳の集いイベント等の企画と運営を委託。

#### 〔対象者〕

平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの人

1,049人（令和6年12月現在）

#### 〔令和7年八代市二十歳の集い実績〕

開催日：令和7年1月12日（日）

会場：八代トヨオカ地建アリーナ（八代市総合体育館）

式典参加者：731人

イベント：スペシャルゲストによるライブ、抽選会

（吉本興業 お笑い芸人）「メンバー」

司会：上田 アニ

#### ◎今年度の取組や改善報告等

- ・式典参加者数は、雨の影響もあり多くの参加者が会場に入場したが、席に座らず後方で立っている者もいたため、アリーナ内にも案内係を配置するなど検討する必要があります。
- ・式典後のイベントは、ここ数年は抽選会を中心に、数人グループによる発表等でしたが、今年度は数年ぶりにスペシャルゲストによるライブを実施しました。3箇所に看板を設置しましたが、式典が終了すると会場の外に出る者は多かったため、イベントに参加したくなるような工夫を今後も検討していきます。
- ・実行委員は毎年変わりますので、課題等を引継ぎよりよい式典となるように取り組んでいきます。

#### ◎今後の課題と方向性

- ・式典会場に入場しない参加者に対しての工夫は、今後も検討していく必要があります。
- ・実行委員会によるイベントについては、当日の参加者の心に残るイベントとなるように事務局でアドバイスや進度調整を行います。

## （4）社会教育関係団体育成事業

第3期八代市教育振興基本計画  
基本方針1 2…地域における教育力の向上  
②社会教育団体の育成

### 〔目的〕

社会教育団体の健全育成、活性化を促進し、生涯学習社会の構築を推進するため、社会教育関係団体の活動に対して助成等を行う。

各団体への補助金については、八代市社会教育委員会議に諮り次年度の予算要求を行う。

### 〔令和6年度助成実施団体及び補助実績額（交付確定額）〕

- |                |            |
|----------------|------------|
| ・八代市地域婦人会連絡協議会 | 1,068,000円 |
| ・八代市子ども会連合会    | 240,000円   |
| ・八代市PTA連絡協議会   | 513,000円   |

#### ◎今年度の取組や改善報告等

- ・八代市地域婦人会連絡協議会につきましては、計画された行事や研修会等を毎月開催され、意見交換や情報共有をされるなど精力的に取り組まれています。
- ・八代市が主催する各種イベント等にも積極的に参加協力されています。
- ・熊本県子ども会連合会のビーチボールバレー大会において、八代市子ども会連合会のモンキーズが「女子の部」「混合の部」において優勝され市長報告を行いました。
- ・八代市こども会連合会の千丁校区の単位子ども会は、単位子ども会の活動に重点をおいて活動されることとなり、市子連を退会されることになりました。  
なお、鏡校区につきましては、鏡校区内の休止している単位子ども会への活動再開への働きかけや校区外のクラブチーム等に対して、市子連への入会等の説明を新年度から実施し、少しでも会員数が増えるように取り組まれます。
- ・令和6年度優良PTA文部科学大臣表彰を「八代市立代陽小学校PTA」が受賞されました。
- ・八代市PTA連絡協議会に加盟している団体については、今年度1団体の退会があり、今後も市子連を退会する学校が出てくる可能性があります。

#### ◎今後の課題と方向性

- ・社会教育団体の組織人員は、減少傾向にあります。
- ・社会教育団体の自主性を尊重し社会教育活動ができるよう、側面的な支援としまして引き続き助言・サポートを行います。

## (5) 青少年体験活動事業

第3期八代市教育振興基本計画

基本方針13…生涯を通じた学習活動の推進

②時代の変化に応じた多様な生涯学習機会の提供

### [目的]

家庭や学校では、体験できない野外活動等を取り入れた青少年体験活動事業を実施し、次代を担う青少年の健全育成を図る。

### [令和6年度実績]

#### ① アウトドアスクール

対象者：市内在住の小学校4～6年生の児童

参加数：36人（児童30人、高校生ボランティア6人）

期 日：令和6年7月24日（水）～26日（金）

場 所：熊本県立豊野少年自然の家（宇城市豊野町）、くまモンポート八代

内 容：炊飯活動、ニュースポーツ・キャンドルのつどい体験活動、  
語学講座、創作活動等

#### ② 夏休み子ども陶芸教室

対象者：市内在住の小学校4～6年生の児童

参加数：28人

期 日：令和6年8月1日（木）

場 所：八代市公民館和室

内 容：陶芸体験（湯呑み・マグカップ作製）

#### ③ エンジョイキャンプ in さかもと（天候不良のため中止）

対象者：市内在住の小学校4～6年生の児童

参加数：募集数24人 申込数21人

期 日：令和6年9月22日（日）～23日（祝・月）

場 所：さかもと青少年センター（坂本町中谷1270）

内 容：宿泊体験・調理体験・木工活動・ニュースポーツほか

#### ④ 親子体験in東陽町～晩白柚収穫＆木工体験

対象者：市内在住の小学生とその保護者

参加数：10組30人（大人11人、子供19人）

期 日：令和7年1月25日（土）

場 所：東陽町南（東陽中学校対岸の晩白柚農園）、東陽支所

内 容：東陽グリーンツーリズム協会の会員の指導のもと晩白柚の収穫体験  
水産林務課職員の指導のもと木工体験

#### ◎今年度の取組や改善報告等

- ・10月～11月は市の他イベントが多くなるため、R6年度は宿泊体験を9月に設定しました。応募者数も前年度の倍以上に増えました。
- ・アウトドアスクールは、外気温や児童の体調を見ながら、屋内でのプログラムに変更するなどし、全員無事に終了することができました。
- ・親子体験では東陽町での晩白柚収穫体験や木工体験のプログラムにしたことで、応募者が前年度よりも増えました。またアンケートでは「また次回参加したい」との声が多くありました。

#### ◎今後の課題と方向性

- ・熱中症対策と、開催地域や世代間交流のための情報収集が課題です。
- ・宿泊体験や親子体験の開催時期は市の他イベントが集中する時期を避ける必要があります。また、近年の異常気象により中止になるリスクが高くなっています。
- ・アウトドアスクールでは高校生ボランティアの募集など市内高校との連携や、熱中症予防を前提とした活動プログラムづくり、それ以外の事業では、開催地域の方々や団体との交流などを含め、魅力的なプログラムになるよう今後も内容を工夫していきます。

### （6）公民館等の社会教育施設

#### 第3期八代市教育振興基本計画

##### 基本方針16…社会教育施設の整備

①公民館施設等の整備・充実

##### 基本方針18…災害からの復興推進・教訓の継承

②豪雨災害による被災地への支援と取組

#### 〔目的〕

公民館を始め図書館、博物館などの社会教育施設については、市民の生涯学習の拠点として、計画的な整備、改修などの環境整備を進めが必要です。また、廃校した学校施設を利用している社会教育センターについても、公民館、図書館、博物館とあわせて、八代市公共施設等総合管理計画により、適正な維持管理を図ります。

#### ○八代市公民館（千丁町新牟田1433）

公民館に対する市民のニーズは大きく多様化してきていることから、市民がいつでも学びたいときに学習ができる公民館として運用を図ります。

- ・設置 平成8年4月

- ・敷地面積 4,409m<sup>2</sup> (千丁健康温泉センターとの複合施設)
- ・延床面積 4,450.76m<sup>2</sup>

[令和6年度の主な実績]

- ・整備実績なし
- ・八代市公民館外壁及び屋上防水改修工事実施設計業務委託 予算要求

[八代市公民館ホール利用状況の推移]

(単位:件・人)

年度	ホール		舞台		ホワイエ		リハーサル室		楽屋等	
	件数	人 数	件数	人 数	件数	人 数	件数	人 数	件数	人 数
R4	53	5,704	33	2,323	21	1,690	158	2,367	29	768
R5	46	4,828	17	1,090	19	1,732	180	2,115	32	673
R6	49	6,850	30	1,825	23	3,700	181	2,555	50	1,052

※ホールは、改修工事により一時休館しました（令和5年7月～11月：5ヶ月）

※令和6年度は令和7年3月末現在

[八代市公民館会議室等利用状況の推移]

(単位:件・人)

年度	会議室 (A・B)		研修室		生涯学習室		和室 (A・B)	
	件数	人 数	件数	人 数	件数	人 数	件数	人 数
R4	147	4,840	163	2,777	26	286	47	960
R5	164	5,911	157	2,513	48	493	83	1,179
R6	166	5,838	197	3,564	76	864	83	1,239

※令和6年度は令和7年3月末現在

○八代市さかもと青少年センター（坂本町中谷い1270）

学校統合により閉校となった旧小学校施設を活用し、自然豊かな環境の中で、青少年及び成人が団体宿泊等による共同生活体験、自然活動体験を通して、社会性豊かな感性を育み、規律、協同、友愛、互助の精神を養います。

- ・設 置 平成16年4月
- ・敷地面積 8,764m<sup>2</sup>
- ・延床面積 2,066m<sup>2</sup>

[利用状況の推移]

(単位:件・人)

令和4年度		令和5年度		令和6年度	
件数	人 数	件数	人 数	件数	人 数
458 件	5,324 人	429 件	3,373 人	445 件	3,780 人

※令和6年度は令和7年3月末現在

## ○八代市社会教育センター（5施設）

学校統合により閉校となった旧小学校施設を活用し、自然豊かな環境の中で、青少年の健全育成をはじめ社会教育に関する活動の推進を図ります。  
[利用状況の推移]

（単位：件・人）

施設名	設置	敷地面積 床面積	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			件数	人数	件数	人数	件数	人数
深水社会教育センター (坂本町深水い 1471)	H16.4	6,357 m <sup>2</sup> 1,709 m <sup>2</sup>	148	846	91	542	26	238
鮎帰社会教育センター (坂本町鮎帰は 867)	H16.4	5,390 m <sup>2</sup> 2,436 m <sup>2</sup>	16	200	35	528	39	511
田上社会教育センター (坂本町田上 2006)	H16.4	17,571 m <sup>2</sup> 2,212 m <sup>2</sup>	59	540	68	683	90	1,432
久多良木社会教育センター (坂本町百済来 664)	H18.4	7,930 m <sup>2</sup> 2,175 m <sup>2</sup>	86	586	92	577	76	663
仁田尾社会教育センター (泉町仁田尾 96)	H23.4	2,836 m <sup>2</sup> 464 m <sup>2</sup>	82	912	67	612	71	561

※令和6年度は令和7年3月末現在

※(深水)グラウンド側溝改修工事を実施。(令和6年7月～11月：5カ月)

## ○八代市二見自然の森（二見本町 3087）

恵まれた自然環境の中で安全で快適な憩いの場を提供することにより、市民の余暇の活用及び健康の増進を図ります。

・設置 平成9年4月1日

・面積 20,852 m<sup>2</sup>

[利用状況の推移]

（単位：件・人）

令和4年度		令和5年度		令和6年度	
件数	人数	件数	人数	件数	人数
0件	0人	0件	0人	0件	0人

※令和6年度は令和7年3月末現在

※本施設は憩いの場として、隨時ご利用をいただいており、上記表の数値は占有による利用数をカウントしたものです。

## ○八代市八竜山自然公園（坂本町中谷は 335-2）

恵まれた自然環境と豊かな森林資源を保護しつつ、広域的な教育活動と森林レクリエーションの場を提供するとともに、青少年の健全育成を図ります。

- ・設 置 平成 9 年 4 月 1 日
- ・面 積 22,729 m<sup>2</sup>

### [利用状況の推移]

(単位: 件・人)

施設名	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
さかもと八竜天文台	—	1,228 人	—	1,199 人	—	1,793 人
ロッジ（6人用×3棟）	60 件	246 人	55 件	229 人	69 件	309 人
コテージ（10人用）	30 件	230 人	23 件	187 人	32 件	231 人

※令和6年度は令和7年3月末現在

※令和5年7月に落雷被害を受けており、復旧までの間、一部の空調設備などに利用制限がありました。（復旧に伴う休館は行っておりません。）

## ○八代市赤星公園（鏡町宝出 76-1）

市民の教育、学術、文化の向上及び市民相互の交流を図ります。

- ・設 置 平成 15 年 4 月 1 日
- ・面 積 4,278 m<sup>2</sup>

### [利用状況の推移]

(単位: 件・人)

施設名	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
研修室	39 件	1,031 人	221 件	1,441 人	109 件	672 人
工 房	108 件	483 人	77 件	680 人	57 件	331 人
厨 房	20 件	80 人	30 件	57 人	12 件	23 人
屋 外	2 件	300 人	5 件	166 人	0 件	0 人

※令和6年度は令和7年3月末現在

## ○自治公民館整備補助事業

自治公民館の施設設備の整備・充実に要する経費に対し、八代市社会教育施設（自治公民館）整備費補助金交付要綱により補助金を交付した。

### [補助基準]

- ア 新築、増築、全面改築又は中古購入の場合（延床面積が50m<sup>2</sup>以上のものであること。）は総事業費の50%
- ただし、延床面積が50～150m<sup>2</sup>の場合は上限200万円、延床面積が150m<sup>2</sup>を超える場合は上限300万円
- イ 修繕等の場合（総事業費が20万円以上のものであること。）は、総事業費の50%（限度額：50万円）
- ウ 上記アの補助金を受けた事業者は、翌年度から起算して20年間、また、上記イの補助金を受けた事業者は、翌年度から起算して3年間は、それぞれこの補助金の交付を受けることができない。

### [令和6年度実績]

新築 0件

修繕等 17件 補助金額 5,233千円

※自治総合センターコミュニティ助成金 0件

### ◎令和6年度実施内容

#### ・八代市公民館

“八代市公共施設等総合管理計画”に沿って（維持管理）計画（案）作成。

#### ・八代市社会教育センター

“八代市公共施設等総合管理計画”ならびに“社会教育センターの見直し（案）”に沿って方針の検討を開始。

#### ・自治公民館整備費補助金

7年度事業の要望調査を実施。24町内等から要望を受けた。

#### ・坂本町復興計画に関連する自治公民館の再建・整備への支援（再建支援事業）

被災後、未整備の施設を持つ3地区に意向を確認したが、申請に至らなかつたことから実施無し。

### ◎今後の課題と方向性

#### ・施設全般

設置後、約30年超が経過する施設が増えてくることから、計画的な整備、改修などの環境整備を進めることが必要となっています。

#### ・八代市社会教育センター

八代市公共施設等総合管理計画に基づき、他施設との複合化や転用のほか、廃止などといった方向性について検討する必要があります。

#### ・自治公民館整備費補助事業（および自治公民館再建支援事業）

これまで生涯学習課で実施していましたが、事業申請者が町内会等（町内会長、区長等）であることから、事業申請等の利便性等を考慮し、令和7年度から町内会に関する事務等を所管する市民活動政策課へ移管する予定としております。

## (7) 図書館管理運営事業

### 第3期八代市教育振興基本計画 基本方針1 4…人を育む図書館づくりの推進

- ①読書活動の推進
- ②図書館資料の収集、保存、提供
- ③調査・研究、生涯学習や教育・文化活動への支援

### 基本方針1 6…社会教育施設の整備 ②図書館施設の整備・充実

#### [目的]

生涯学習の中核施設及び地域の情報センターとして、市民の読書活動、学習活動、調査研究活動等を支援し、市民の教育と文化の発展に寄与するため、必要な図書資料等を収集、整理、保存し貸出又は閲覧に供するとともに、読書活動を推進する自主事業等を行い、学習活動や文化活動の機会を提供する。

#### [図書館指定管理者]

- 委託者 TRCグループ共同企業体  
(株式会社図書館流通センター、九州総合サービス株式会社)
- 契約内容 図書館の運営に関する業務、図書館の利用に関する業務、集会室等の利用の許可に関する業務、施設等の維持及び修繕に関する業務、教育委員会が図書館の管理上必要と認める業務
- 契約期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）

#### ○利用実績（個人＋団体）

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
貸出冊数	402,046 冊	406,645 冊	397,579 冊
貸出利用者数	81,919 人	86,878 人	85,741 人
来館者数	368,262 人	264,955 人	281,842 人

※各年度 3月末現在

※来館者カウント方法を令和5年度からICゲートによるカウントに変更

## ○利用実績（電子図書）

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
貸出冊数	29,925 冊	23,997 冊	13,487 冊
登録者数	3,226 人	2,955 人	2,758 人
コンテンツ数	13,016 冊	12,869 冊	12,015 冊

※各年度 3月末現在

## ○主な図書館行事（令和6年度実績）

- ・「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催。  
全国コンクールへ推薦し、佳作を2作品受賞。
- ・図書館まつりの開催  
春のこども読書週間、秋の読書週間で、スタンプラリー、おはなし会、ブックリサイクル等のイベントを実施。2月に図書館マルシェを開催。
- ・読書支援サービス  
点字図書、音声図書の郵送サービス、電子図書館でのデイジー図書の貸出。図書館講座「手話入門～あなたの知らない手話の世界～」「リーディングトラッカーをつくろう」やバリアフリー映画の上映会、読書支援サービスに関する展示。
- ・パネル展  
「受けよう！がん健診！イベント」  
「原爆と人間展」他多数
- ・図書館講座  
「プログラミング講座」「お天気と防災～雲を作つてみよう～」「図書館の便利な使い方～探検！子ども図書館ツア～～」他多数。
- ・坂田文庫20万円分購入
- ・図書館マルシェの開催  
令和7年2月22日（土）9時30分～15時

## ○電子書籍及びICタグの導入

- ・電子書籍 529コンテンツの追加（うち児童書381冊）  
2,371千円（令和7年3月末現在）

・蔵書点検（不明本の推移）※本館

年度	一般	児童	合計
令和4年度	664	17	680
令和5年度	9	2	11
令和6年度	15	0	15

※各年度 3月末現在。

○図書館の修繕関係

〔令和6年度実施分〕

- ・図書館本館南側ベンチ修繕5か所……………令和6年12月26日
- ・図書館本館南側スロープ滑り止め張替修繕……令和7年1月24日
- ・図書館本館空調システム部品交換……………令和7年3月14日
- ・図書館本館ガス遮断弁撤去工事……………令和7年3月26日

○今年度の取組や改善報告等

- ・電子図書の利用促進のため、「図書館の便利な使い方」講座を定期的に開催するなどしました。また、図書館講座で紹介した資料を電子図書館コンテンツとして、誰でも読めるよう提供する取組を行いました。
- ・指定管理者の更新（指定期間：令和7年度～令和11年度）については、プロポーザルの結果、現在の指定管理者であるTRCグループ共同企業体が継続することになりました。指定管理者制度を導入してサービスが良くなつたというアンケート結果が出ており、今後もサービス向上に努めてもらいたいと思います。
- ・施設・設備の老朽化については、R6年度は座面が朽ちていた本館南側のベンチを森林環境譲与税を利用し、修繕しました。また、本館南側スロープの滑り止め張替修繕を一部完了しました。

○今後の課題及び方向性

- ・令和4年度に児童生徒1人1台のタブレット端末での電子図書の貸出が可能となったのをピークに、年々減少傾向にあります。コロナがあけて、来館することが出来るようになったことも要因であると思われます。継続的に電子図書を利用してもらえるよう、今後も児童書を中心に購入し、充実を図るとともに、主に小学校向けにPRを続けていくことが重要です。また、電子図書は、回数制限や期限切れなどの問題もあり、定期的・安定的な購入が必要です。
- ・施設・設備の老朽化により計画的な更新が必要です。
- ・市民の生涯学習及び文化活動に寄与できる図書館として図書資料を充実し、質の高い図書館サービスを行います。
- ・移動図書館の運行や各種行事、講座、図書展示等を通じて読書活動の普及を図り、読み聞かせボランティアなど関係団体等の協力を得ながら、すべての市民の読書活動の推進を図ります。

## (8) 生涯学習推進事業

### 第3期八代市教育振興基本計画

#### 基本方針1 3…生涯を通じた学習活動の推進

- ①生涯学習推進体制の充実
- ②時代の変化に応じた多様な生涯学習機会の提供
- ③生涯学習情報の提供

#### 基本方針1 8…災害からの復興推進・教訓の継承

- ②豪雨災害による被災地への支援と取組

市民一人一人が生涯にわたって生きがいをもち、心豊かな生活を送れるよう、時代の変化や市民のニーズに沿った多様な学習機会や学習情報を提供する。

#### ① やつしろ市民大学

##### [目的]

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応え、幅広い世代が参加しやすい学びの機会を提供することにより、市民の生涯学習意欲を向上させ、心豊かで生きがいのある生活を送れるよう支援する。

★令和6年度実施状況 18講座（105回） 参加者総数：1,488人 ※令和7年3月末現在

講座名	開催期日	回数	参加者数	参加総数	開催場所
公開講座「元気のひけつは、健康、お金、行動、生きがい、勉強」	6月5日	1	43	43	八代市公民館
パッチワーク講座～素敵なハンドメイド～	6月6日～9月12日	6	5	30	八代市公民館
スマホ講座(前期)	6月7日～8月16日	6	18	96	八代市公民館
ZUMBA®と癒しのヨガ的ストレッチ	6月7日～8月16日	6	23	105	八代市公民館
人生100年時代の金融リテラシー講座	6月11日～7月16日	5	16	77	八代市公民館
Excel講座	6月12日～7月17日	6	20	111	八代市公民館
資格にチャレンジ FP3級	6月13日～9月12日	8	24	161	八代市公民館
気象防災講座	8月21日～9月25日	6	24	106	八代市公民館
はじめての太極拳講座	9月2日～10月7日	4	9	28	八代市公民館

実践英会話講座	10月29日～12月17日	8	27	173	本庁301会議室
スマホ講座(後期)	11月1日～2月7日	6	19	92	八代市公民館
サブ4までのフルマラソン講座	11月30日～2月8日	6	12	55	県営八代運動公園
書道基礎講座	11月5日～2月18日	8	10	65	八代市公民館
実践 Excel 講座	11月6日～12月11日	6	7	42	八代市公民館
ZUMBA®と美ユーティーBodyWave®	11月8日～1月24日	6	18	70	八代市公民館
中国語会話入門	11月10日～2月16日	8	16	100	八代市公民館
栄養学講座	11月13日～2月26日	8	13	90	八代市公民館、千丁コミュニティセンター
公開講座（後期）宇宙のロマンを楽しもう	1月29日	1	40	44	八代市公民館

## ② おでかけ公民館講座・公民館講座

### 〔目的〕

地域の学習機会の充実や学習活動の活性化、相互の交流を図り、市民が心豊かで生きがいのある生活を送れるよう支援する。

### ★令和6年度実施状況 25講座（62回） 参加者総数：807人 ※令和7年3月末現在

講座名	開催期日	回数	参加人数	実参加者	開催場所
小学生のためのプログラミング講座	6月15日～8月17日	10	23	184	八代市公民館
Googleスプレッドシート講座	6月27日～7月18日	3	13	35	八代市公民館
上手にリクエスト Chat GPT 講座	8月27日	1	19	19	八代市公民館
ミニ織り機で手織り体験!!	9月8日	1	14	14	八代市公民館
はじめてのヨガ講座	9月11日～10月16日	6	16	85	八代市公民館
ベビーマッサージ講座	9月28日、10月12日、20日	3	6	31	八代市公民館
かんたんデザイン講座	10月15日、17日、29日、31日	4	29	29	八代市公民館
イヤーカフジュエリー講座	11月9日	1	16	16	八代市公民館
「英語の学び方」講座	11月10日～24日	3	26	64	八代市公民館

基礎から学ぶパソコン講座	11月26日、 28日	2	11	13	八代市公民館
オンラインフォーム講座	1月21日、 28日	2	12	23	八代市公民館
はじめてのピラティス講座	1月17日 ～2月21日	6	15	79	八代市公民館
インターネットでの調べ方講座	2月5日	1	8	8	八代市公民館
PayPay 入門講座	2月20日、 21日	2	8	14	八代市公民館
ネットバンキング講座	3月26日	1	19	19	八代市公民館
はじめてのスマホ講座 in 代陽	9月19日、 26日、10月 3日	3	9	27	代陽コミュニティ センター
はじめてのスマホ講座 in 金剛	9月20日、 10月4日、 18日	3	4	12	金剛コミュニティ センター
はじめてのスマホ講座 in 東陽	9月27日、 10月11日、 25日	3	5	14	東陽コミュニティ センター
スマホ de フォト講座	10月5日	1	8	8	でんでん館
市立博物館出張講座（坂本）	11月16日	1	23	23	坂本コミュニティ センター
スマホ de メール講座	12月7日	1	13	13	八代市役所 2階 201会議室
親子食育講座～ふわふわシフォン ケーキをデコレーションしよう～	2月16日	1	21	21	赤星公園
台湾料理講座	2月22日	1	15	15	太田郷コミュニティ センター
市立博物館出張講座（泉）	3月20日	1	28	28	道の駅 秘境の郷 いづみ
ズンバゴールド体験講座	3月25日	1	13	13	八代コミセン

### ③ 公民館講座WEB版・かわら版

#### 〔目的〕

新しい生活様式に対応するため、学習講座をオンライン配信する等、市民が「いつでも、どこでも」学ぶことができ、心豊かで生きがいのある生活を送れるよう支援する。

#### 〔令和6年度実績〕

- 4月：かわら版23号 令和5年度開催講座紹介（ヨガ・食育・植柳の歴史）
- 10月：かわら版24号 1ページ講座（中国語・カノコギリヨウハイ・栄養学）
- 2月：Web版17号 令和6年度 やつしろ市民大学 前期（実施講座紹介）
- 3月：かわら版25号 1ページ講座（英語・ショートカットキー・坂本の底力）
- 3月：Web版18号 令和6年度 やつしろ市民大学 後期（実施講座紹介）

## ◎今年度の取組や改善報告等

- ・令和5年度のアンケート結果で、「デジタル関係」「外国語・国際交流」の開催希望が多くありました。それを踏まえ、令和6年度は英語や中国語に関する講座を新規開設し、デジタル関係の講座も増設しました。
- ・デジタル系の講座やリカレント教育については、市の重点施策のため、令和6年度は前年度より4講座多い17講座開設しました。令和7年度も引き続き力を入れて取り組んでいきます。
- ・講師謝礼については単価の安さが課題でしたが、令和7年度からは全講座500円アップし、デジタル系は4,000円/1h、それ以外は3,000円/1hにする予定です。
- ・受講料についても見直し、一部の講座は少し値上げする予定です。

## ◎今後の課題と方向性

- ・市民ニーズと市の課題として取り組む講座のバランスを図りながら、より魅力的な内容の講座を企画・開催していく必要があります。また、講座内容がマンネリ化しないよう、他市など参考になるような情報を収集するとともに、アンケート等による市民ニーズの把握や新たな講師の発掘が必要です。
- ・デジタル系の講座やリカレント教育については、市の重点施策に沿って今後も力を入れて取り組むとともに、時代の変化に応じた多様な生涯学習機会の提供につなげます。
- ・市民の認知度を上げるため、多くの市民の目に触れるこを意識した情報提供（時期や対象者、手段）に努め、加えて多くの市民に参加してもらえるよう、目にした市民を学びの場へ呼び込む工夫を検討する必要があります。
- ・「はじめてのスマホ講座」は令和3年度から各校区のコミュニティセンターで開催しており、令和7年度に全校区開催を終える予定です。
- ・おでかけ公民館講座は公民館から遠い地域への取組として、今後も定期的に各校区のコミュニティセンター等で実施します。
- ・WEB版は、公民館に来ることができない方でも家にいながら受講でき、また繰り返し学べる利点もあることから、今後も定期的に配信していきます。

## (9) 家庭教育学級

第3期八代市教育振興基本計画  
基本方針11…家庭における教育力の向上  
①家庭教育の充実

### [目的]

小・中学校や幼稚園、保育園ごとに家庭教育学級を開設し、学習支援を行うことで家庭の教育力向上を図る。

### [令和6年度研修会等開催実績]

#### ○令和6年度家庭教育学級運営委員研修会

日時：令和6年5月10日（金）10時～12時

場所：八代市公民館 会議室AB

参加者数：39人

内容：・運営に関する説明

- ・親の学びプログラム『みんながつながろうみんなでつなげよう～「親の学び」プログラム in 家庭教育学級～』

講師：小原 昌宏 氏（八代市社会教育指導員）

- ・講話「子育ては、みな初心者～スマホ・ゲームの付き合い方～」

講師：木本 芳照 氏（八代市社会教育指導員）

#### ○岸信子さん講演会 in 家庭教育学級

日時：令和6年11月8日（金）10時～11時30分

場所：八代市公民館 会議室AB

参加者数：20人

内容：・講演「どうせやるなら」

講師：岸 信子 氏

#### ○かてきょー通信（家庭教育学級通信） 6月、11月、3月発行

### [八代市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校、支援学校数]

- ・保育園 50園
  - ・幼稚園 8園
  - ・認定こども園 5園
  - ・小学校 23校
  - ・中学校 15校
  - ・支援学校 1校
- 合計：102学級

〔開設状況〕（令和6年度新規開設校含む）

家庭教育学級：62学級

- |      |     |      |    |         |    |
|------|-----|------|----|---------|----|
| ・保育園 | 26園 | ・幼稚園 | 6園 | ・認定こども園 | 3園 |
| ・小学校 | 21校 | ・中学校 | 5校 | ・支援学校   | 1校 |

〔令和6年度新規開設：1学級〕

- |      |    |      |    |         |    |
|------|----|------|----|---------|----|
| ・保育園 | 0園 | ・幼稚園 | 0園 | ・認定こども園 | 0園 |
| ・小学校 | 1校 | ・中学校 | 0校 | ・支援学校   | 0校 |

〔未開設数〕

家庭教育学級：40学級

- |      |     |      |     |         |    |
|------|-----|------|-----|---------|----|
| ・保育園 | 24園 | ・幼稚園 | 2園  | ・認定こども園 | 2園 |
| ・小学校 | 2校  | ・中学校 | 10校 | ・支援学校   | 0校 |

◎今年度の取組や改善報告等

- ・「家庭教育学級通信」を親しみやすいように「かてきょー通信」に改名しました。また、これまでWordを使用して作成していましたが、読みやすさを重視するために、デザイン作成ツール（Canva）を使用して作成し、つい読みたくなるような広報誌を心がけて作成しました。さらに、令和5年度までは年1回の発行でしたが、令和6年度は3回発行し、より多くの情報提供を行いました。

◎今後の課題及び方向性

- ・未開設の園や学校があります。
- ・家庭教育学級運営委員研修会等の場を通して未開設園・校に対し、家庭教育学級を開設したことによるメリットなどを周知する機会を設け、開設を促します。

## （10）親の学びプログラム

第3期八代市教育振興基本計画

基本方針11…家庭における教育力の向上

①家庭教育の充実

〔趣 旨〕

市民の社会教育活動その他の教育活動を支援するため、市内の団体等が開催する研修会、勉強会等に、八代市社会教育指導員を講師、指導者、進行役として派遣する。

[令和6年度実施実績]

番号	団体名	期日
	内 容	
1	ゆかり乳児保育園	令和6年6月8日（土）
	親の学び「早寝・早起き・朝ごはん～幼少期の生活リズムづくり～」	
2	杉の実保育園家庭教育学級	令和6年6月22日（土）
	親の学び「子育ては、みな初心者～スマホ・ゲームの付き合い方～」	
3	第三中学校	令和6年6月28日（金）
	親の学び「ちょっと待ってよスマホ～わが家の情報モラル～」	
4	千丁みどり保育園家庭教育学級	令和6年7月5日（金）
	親の学び「子育ては、みな初心者～一人じゃないよ、仲間がいるよ～」	
5	代陽小学校家庭教育学級	令和6年7月12日（金）
	親の学び「どう受け取る？どう伝える？言葉の力について考えよう」	
6	泉学舎協議会	令和6年7月24日（水）
	講話「語ろうよ！コミュニティ・スクール活動」	
7	代陽幼稚園・松高幼稚園家庭教育学級	令和6年9月10日（火）
	親の学び「幼少期の生活リズムづくり～早寝・早起き・朝ごはんを中心に～」	
8	龍峯小学校家庭教育学級	令和6年10月1日（火）
	親の学び「小学校入学までの生活リズムづくり～早寝・早起き・朝ごはんを中心に～」	
9	文政小学校家庭教育学級	令和6年10月3日（木）
	親の学び「子育ては、みな初心者～子どもも成長、親も成長！～」	
10	代陽小学校家庭教育学級	令和6年11月28日（木）
	親の学び「子育てはみな初心者 これって反抗期？～子どもも成長・わたしも成長～」	
11	高田あけぼの保育園家庭教育学級	令和7年1月17日（金）
	講話「幼児期の愛着形成と非認知力の育成、生活リズムづくり」	
12	第六中学校家庭教育学級	令和7年2月12日（水）
	親の学び「私の意見と親の意見～スマホの利用を通して～」	

◎今年度の取組や改善報告等

- ・家庭教育学級運営委員研修会で「親の学び」プログラムを体験していただくことで、どういった活動なのかを知ってもらい、園や学校でも活用いただきました。

◎今後の課題と方向性

- ・毎年同じ園や学校から依頼があるため、もっと多くの園や学校に活用していただく必要があります。
- ・家庭教育学級運営委員研修会で社会教育指導員派遣事業の周知を行い、活用数を増やします。

## (11) 第15回まなびフェスタ やつしろ

第3期八代市教育振興基本計画  
基本方針1 2…地域における教育力の向上  
③まなびフェスタやつしろの充実

### 〔趣 旨〕

様々な学びの場や活動を紹介し、学習成果発表の機会を設けることで、市民に生涯学習の普及啓発を図り、学習意欲の向上と学習活動への参加を促進する。

### 〔令和6年度実績〕

- ・開催日 令和6年12月14日（土）
- ・会場 八代市公民館、八代市立図書館せんちょう分館
- ・来場者数 842名
- ・内容
  - I. ホール部門 総合司会：熊本県立八代東高等学校
    - (1)オープニング 九州ルーテル学院中学高等学校ハンドベル部
    - (2)生涯学習自主講座クラブ活動発表 ※5クラブ出演
    - (3)講演会 講師：平井 信行 氏  
演題：私の夢を育み、鼓舞した八代の気候

### II. 体験活動部門

- (1)市内の高校による体験活動
  - 八代工業高等学校・八代農業高等学校泉分校・  
熊本高等専門学校八代キャンパス
  - (2)八竜天文台イベント（星座早見表を作ろう）

### III. 展示部門

- (1)生涯学習課事業活動紹介（キッズチャレンジ・公民館講座等）
- (2)生涯学習自主講座クラブ作品展示 ※7クラブ
- (3)家庭教育学級活動報告
- (4)放課後子ども教室動画上映
- (5)人権啓発作品展示
- (6)地域学校協働活動紹介
  
- (7)八代市社会教育団体活動報告及び作品展示
  - 八代地域婦人会連絡協議会・八代市子ども会連合会
  - 八代市P T A連絡協議会

#### IV. その他

- (1)食バザー「まなびマルシェ」 ※3団体
- (2)図書館お話し会スペシャル

##### ◎今年度の取組や改善報告等

- ・市内高等学校や社会教育団体等とも連携し、高校生による体験コーナーや自主講座クラブによるステージ発表やホワイ工展示を行い、多くの方に来場していただきました。
- ・アンケート回答では「まなびフェスタやつしろを今まで知らなった」、「若い人の参加が少なかった」という声があり、次年度は、更に多くの方に来ていただけるよう広報・周知に努めていきます。

##### ◎今後の課題と方向性

- ・体験活動への協力依頼や自主講座クラブの発表など、他の教育機関や団体等と連携しながら、幅広い世代へ来場してもらえる内容となるよう工夫や内容の充実が必要です。
- ・八代市における様々な学びの場や活動を紹介し、学習成果の発表の機会を設けることにより、市民の生涯学習への理解と意欲を高め、学習活動への参加を促していきます。

## 【その他社会教育関連報告事項】

### ① 令和6年度 第54回九州ブロック社会教育研究大会 鹿児島大会

- ・参 加 者 押方委員、右谷主査
- ・期 日 令和6年11月7日（木）～8日（金）
- ・会 場 カクイックス交流センター（かごしま県民交流センター）他
- ・大会テーマ 「未来に向かう社会教育の風はみなみから～自治と協働の力を育む これからの人づくり・つながりづくり・地域づくり～」

### ② 令和6年度 熊本県社会教育研究大会・第69回熊本県公民館研究大会

- ・参 加 者 (社会教育委員) 生田委員長、高倉委員、  
(公民館運営審議会委員) 奥村委員  
(事務局) 米村課長補佐兼社会教育係長、西村生涯学習推進係長  
丸吉主幹、右谷主査、村橋参事、佐美三主事  
木本社会教育指導員、小原社会教育指導員
- ・期 日 令和6年9月25日（水）
- ・会 場 西原村総合体育館
- ・テ ー マ 「人が集う」「人に学ぶ」「人と人を結ぶ」社会を目指して
- ・内 容 講演「エンタメ業界と連携したまちづくりからみた公民館の意義」  
講師：持田 修一 氏【高森町】  
(株式会社 熊本コアミックス代表取締役社長)  
①「ひよっこ踊り」（日向伝承奥阿蘇ひよっこ会）高森町  
②「高森のにわか」（上町向上会）高森町
- ・アトラクション 事例1 「阿蘇小学校 オレンジベスト 安心の目印！」  
～阿蘇っ子登下校の安全・安心を担う「阿蘇っ子見守り隊」～  
報告：井沢 長英 氏  
阿蘇市地域学校協働活動推進員【阿蘇市】
- ・事 例 研 究 事例2 「健康寿命の延伸に向けた公民館の活性化支援」  
報告：大宮司 猛 氏  
高森町健康推進課【高森町】

### 事例3 「熊本地震からの復興とコミュニティ活動」

- 報告：坂田 哲也 氏  
(元西原村大切畠区長)【西原村】

## 2. 令和7年度 事業計画について

### (1) 人権教育事業

- 各種大会・研修会への参加を通じ、重要な人権課題の把握に努める
- 社会教育指導員や専門講師等を活用し、様々な学習機会の提供を行う
- 校区との協働による人権啓発の取組及び、解放学習等への委託や支援を継続
- 人権教育活動の拠点である西宮・上日置集会所の維持管理を行う

#### ① 人権のまちづくり事業

3校区（麦島校区・松高校区・千丁校区）を推進校区に指定し、各コミュニティセンターへ啓発ポスターの掲示や、コミセンだよりへの記事掲載及び地域イベントでの啓発など、地域と一体となった取り組みを行い、地域住民への人権意識の高揚を図る。

#### ② 様々な学習機会の提供

家庭教育学級や公民館講座などを積極的に活用するとともに、研修会や社会教育指導員によるミニ講座を開催し学習機会の確保を行う。

##### 〔実施予定研修会等〕

- ・『八代都市社会教育団体等人権教育研修会』（11～12月予定）  
※八代地区社会人権同和教育連絡協議会【八社人同連】主催

#### ③ 連携事業

- 八代人権同和教育推進協議会【八同推協】との連携
  - ・第49回八代地区人権同和教育・人権啓発研究集会 7月26日（土）
  - ・八代人権同和教育推進協議会「総括学習会」 令和8年2月3日（火）
- 部落解放同盟八代支部との連携
  - ・2025八代地区人権同和教育夏期現地研修会  
7月24日（木）、29日（火）、30日（水）、31日（木）
- 八代地域人権教育のための推進会議【推進会議】との連携
  - ・2025人権子ども集会・フェスティバル in やつしろ 12月6日（土）

### (2) 地域学校協働活動事業

地域学校協働本部を中心に、市内全ての小・中・特別支援学校（39校）において活動を実施する。地域コーディネーターを委嘱するとともに、統括コーディ

ネーター（市社会教育指導員）による学校訪問等を行うことにより引き続き支援を行う。

併せて、「地域未来塾」や「放課後子ども教室」についても地域の実情に合わせ継続して実施する。

令和2年度以降、地域学校協働本部の重点事業として位置付けている不登校・別室登校児童生徒に対する支援については、令和7年度も継続して強化事業として位置づけ、対応を強化していく。

### （3）二十歳の集い

令和4年4月1日に成年年齢が引き下げられたが、八代市ではこれまで通り20歳を対象にし、名称を二十歳の集いに変更し、実施している。

年度中に20歳となる実行委員で組織された実行委員会にイベント等の企画運営を委託。

- ・対象者 平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの人  
967人（令和7年1月末現在）
- ・開催日 令和8年1月11日（日）午後2時開式
- ・会場 八代トヨオ力地建アリーナ（八代市総合体育館）

### （4）社会教育関係団体育成事業

社会教育団体の健全育成、活性化を促進し、生涯学習社会の構築を推進するため、社会教育関係団体の活動に対して助成等を行う。

#### 〔助成実施予定団体〕

- ・八代市地域婦人会連絡協議会
- ・八代市子ども会連合会
- ・八代市P.T.A連絡協議会

### （5）青少年体験活動事業

家庭や学校では、体験できない野外活動等を取り入れた青少年体験活動事業を実施し、次代を担う青少年の健全育成を図る。

#### 〔実施予定事業〕 キッズチャレンジ2025

- ・陶芸教室（令和7年4月29日 赤星公園）
- ・アウトドアスクール（令和7年7月29日～31日 2泊3日  
県立あしきた青少年の家）
- ・親子体験活動（8月16日 坂より上キャンプ場）
- ・宿泊体験活動（未定） 計4事業

## （6）公民館等の社会教育施設

- 八代市公民館（維持管理）個別施設設計画を策定する。
- 八代市社会教育センター（検討）方針に沿って関係部署と協議や団体へのヒアリングの準備を行う。

## （7）図書館管理運営事業

図書館運営方針の着実な履行と指定管理者による適切な管理運営が行なわれるよう指導・助言、進度調整を行い、市民に親しまれる図書館運営の実現を目指す。

- ・八代市子ども読書活動推進計画（第三次）による取組（児童生徒向けの電子図書購入、学校等への出前講座や団体貸出配本の推進）
- ・図書館システム更新

## （8）生涯学習推進事業

時代の変化や市民のニーズに沿った多様な学習機会や学習情報を提供する。特に時代の変化に応じたスキルが学べるリカレント教育や誰一人取り残さないデジタル社会実現に向けた学習活動等に取り組む。

### ① やつしろ市民大学

#### ○前期 9講座開催

スマホ講座、平日の健康づくり講座、Excel 入門講座、はじめてのヨガ講座、はじめての台湾講座、FP3級講座、初級英会話、ネイチャーあそび講座、フラワーアレンジメント講座

#### ○後期 8講座開催予定

### ② おでかけ公民館講座・公民館講座

はじめてのスマホ講座（八千把・宮地・二見）、歴史講座（東陽校区）、台湾料理講座、小学生向けプログラミング教室等の講座を予定

### ③ 公民館講座WEB版・かわら版

かわら版2回発行、WEB版配信予定

## （9）家庭教育学級

#### ○家庭教育学級研修会 計2回開催

- ・第1回研修会 5月13日（火）開催
- ・第2回研修会 11月開催予定

- かてきょー通信（家庭教育通信） 計3号発行予定
  - ・第1号 6月発行

#### (10) 親の学びプログラム

市民の社会教育活動その他の教育活動を支援するため、市内の団体等が開催する研修会、勉強会等に、八代市社会教育指導員を講師、指導者、進行役として派遣する。

- ・家庭教育学級運営委員研修会での周知（チラシ配布）
- ・園や学校での「親の学び」プログラムトレーナー

#### (11) 第16回まなびフェスタ やつしろ

世代間交流や地域間交流を活性化し、より良い人づくり、まちづくりに繋げることを目的して、八代市における様々な学びの場や活動を紹介し、学習成果の発表の機会を設ける。

- ・開催日 令和7年12月13日（土）
- ・会場 八代市公民館及び周辺施設
- ・参加団体 社会教育団体、生涯学習自主講座クラブ、市内各高校など
- ・内容
  - I. ホール部門  
(講演会：須田慎一郎氏で計画、自主講座クラブ活動発表など)
  - II. 体験活動部門（市内高校生や八竜天文台による体験コーナーなど）
  - III. 展示部門（講座の活動紹介、自主講座クラブ成果発表など）
  - IV. その他（食バザー、図書館イベント）

### 【その他社会教育関連報告事項】

#### ① 令和7年度 第55回九州ブロック社会教育研究大会 福岡大会

- ・期　　日 令和7年11月13日（木）～14日（金）
- ・時　　間 13日（木）受付：12時20分～ 分科会：13時00分～  
14日（金）受付：9時30分～ 開会行事：10時10分～  
閉会行事：12時00分～
- ・会　　場 アクロス福岡
- ・大会テーマ 「社会教育の可能性～新しい時代の風 地域コミュニティを支える社会教育の実践～」

#### ② 令和7年度 熊本県社会教育研究大会・第70回熊本県公民館研究大会

- ・期　　日 令和7年9月26日（金）
- ・受付時間 9時30分～
- ・開会行事 10時00分～　閉会：14時55分
- ・会　　場 水俣市文化会館
- ・大会テーマ 地域、学校、家庭、世代間の連携による「つながる社会」を目指して

#### ③ 令和8年度 第56回九州ブロック社会教育研究大会 熊本大会

- ・期　　日 令和8年11月5日（木）～6日（金）
- ・会　　場 市民会館シアーズホーム夢ホール（熊本市民会館）大ホール
- ・大会テーマ 熊本地震・豪雨からの復興、その先にある未来を見すえて  
～社会教育の風が育む地域のチカラ～

※令和7年度に準備委員会を立ち上げる

令和7年度  
八代市地域学校協働活動  
事業計画

八代市地域学校協働本部

## 1 目指す姿

八代市に住む私たちが、幼稚園や各学校の縦のつながり、そして学校・家庭・地域という横のつながり、さらには、それ以外の立場の人たちも含め、子どもも大人もみんなが糸をつむいでいくよううまく関係し合い、生涯刺激し合いながら学習できる、ふるさと八代を目指していきます。

また、地域コーディネーターを中心に幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、「地域の子どもは地域で守り育てる」機運を高めています。

さらに、地域と学校がビジョンや課題、情報等を共有し、熟議し、意思を形成する場である学校運営協議会を活用し、地域とともにある学校づくりを目指していきます。

## 基本コンセプト

### 目指す姿

地域とともにある学校づくり

### 実現の手段

地域や学校の実情に沿った地域学校協働活動の推進

学校運営協議会との一体的な推進

### 取組の柱

#### 高める

地域の人的・物的資源を活用し、教育を学校内に閉じずに、地域の人々に支えられ学ぶことで、地域への愛着・学びへの意識、学力の向上を目指す。



#### 伸ばす

すでに取り組んでいた活動を継続・充実させ、子どもたちとともに大人も学びあい、つながりを深め、実績を積み上げながら推進する。



#### 変わる

学校が保護者や地域住民と教育目標を共有し、学校・家庭・地域の役割分担の中で学校運営を行う体制へ。  
教職員も地域の一員としての自覚と責任感を認識していく。



## 2 「八代市地域学校協働本部」が実現していくもの

### （1）「社会に開かれた教育課程」の実現

よりよい学校教育を通じて、よりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有し、連携・協働しながら、新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育むため、学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的な推進を図っていく。

### （2）社会全体の教育力の向上及び地域の活性化

地域学校協働本部をベースに学校と地域が組織的に連携・協働する「地域学校協働活動」を確実に推進していくため、八代市教育振興基本計画に地域と学校との連携協力体制を整備することを盛り込み、地域とともにある学校づくりを推進していく。

### （3）「学校における働き方改革」の推進

学校及び教職員が担う業務の明確化・適正化のため、基本的に学校以外が担うべき業務としてPTAや地域ボランティア等が行ってきた取組事例を発信していく。

### （4）「地域の子どもは地域で守り育てる」機運の醸成

地域社会全体で、未来を担う子どもたちを守り育てていくための、多くの地域住民の参加が得られ、学校が求める支援の内容を踏まえて調整できる「地域コーディネーター」のより一層の人材育成を行っていく。

## 3 八代市地域学校協働活動事業の方向性

～やつしろの絆でつむぐ地域学校協働活動の推進～

学校・家庭・地域、各種団体などが連携し、情報交換や相談体制の整備を進めるとともに、通学路の安全確保や地域における子どもの安全・安心な居場所づくりに努め、地域社会全体で子どもたちを育てる環境をすべての小・中・特別支援学校において整え、以下3つの事業に取り組んでいきます。

### （1）様々な学校協力活動

学校・家庭・地域が連携し、相互補完をしつつ、子どもたちの教育を一体的に支援するため、地域コーディネーターを配置し、学校における働き方改革につながるような取り組みを推進します。

また、不登校児童生徒に対する多様な教育機会の確保や地域住民で見守る環境を整えます。

## （2）地域未来塾

経済的な理由や家庭の事情により家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身についていない生徒への対応策として、退職教職員などによる学習支援を行い、中学校における学力向上を図ります。

## （3）放課後子ども教室

放課後、帰宅するまでの時間を活用し、子どもたちの学習意欲の向上や遊びを通じた地域社会との交流を図り、子どもたちの安全・安心な活動拠点を設けます。

## 4 学校運営協議会（コミュニティ・スクール・CS）との効果的な連携

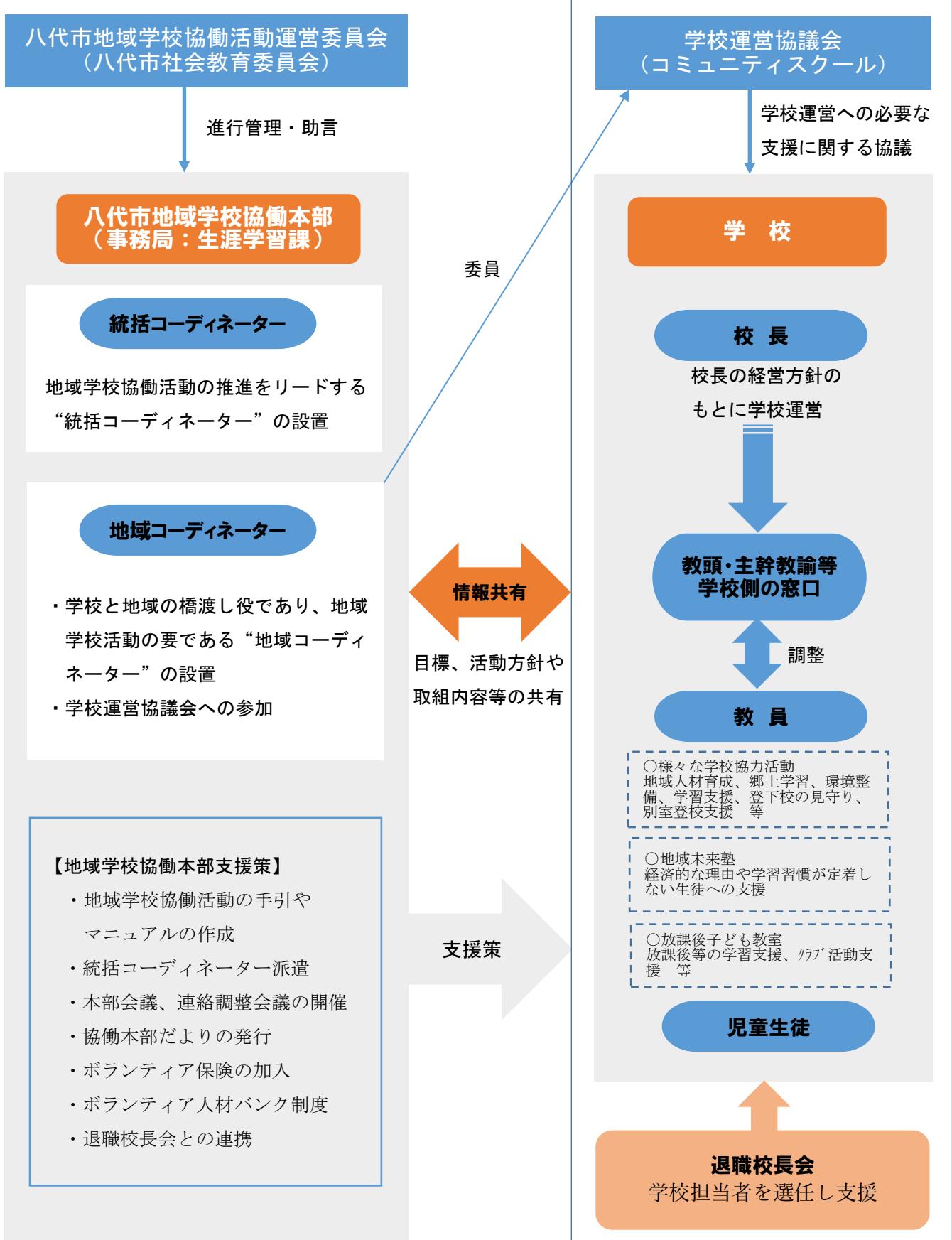
地域住民や保護者の意見を反映させる仕組みとして、学校運営協議会と地域学校協働活動の双方が機能することにより、次のような効果が期待できる。

- 学校運営の改善と連動した地域学校協働活動の推進
- 地域と学校の組織的・継続的な連携・協働体制の確立
- 子どもの教育に関する課題や目標等の共有による当事者意識の高まり



八代市地域学校協働本部の役割と支援策を明確にし、本部員である地域コーディネーターと連携強化を図り、併せて、各学校への情報提供を行い、支援策の活用を促していくものとし、学校運営協議会との一体的な推進に寄与していく。

## 5 八代市地域学校協働活動推進体制



## 6 令和7年度八代市地域学校協働本部活動内容

地域学校協働活動の推進にあたっては、現在、各学校で取り組んでいる学校支援活動を継続的・安定的に活動ができるように推進していきます。

また、ボランティアに参加する方には、「できる人が、できるときに、できる範囲内」で行うことを基本とし、ボランティア人材の確保に努めます。

協働本部においては、情報提供、各学校の状況に応じた支援を行っていきます。

### (1) 様々な学校協力活動

- ・地域と学校が連携して取り組み、学校に関する働き方改革につながる事業の推進を図ります。
- ・地域コーディネーターが学校に行きやすく、連携がしやすい環境を整えます。
- ・統括コーディネーターが適宜学校訪問をするなど、学校との情報共有を行います。
- ・協力活動時、地域コーディネーターは、写真を撮るなど、記録を残すことを心掛けるよう助言します。
- ・市HP等を活用し、それぞれの取り組みを情報発信します。なお、写真の取扱いにおいて「著作権」や「肖像権」等の注意点を周知していきます。
- ・各学校が取り組んでいる協働活動を取りまとめ、各学校へ情報共有を図ります。

### (2) 地域未来塾

- ・学校と連携して、学習支援の年間スケジュールを学校と協議できるよう環境を整えます。

### (3) 放課後子ども教室

- ・子ども教室の年間スケジュールを学校と協議できるよう環境を整えます。
- ・子ども教室へ参加する児童募集を支援します。

### (4) 広報活動

- ・広報紙「協働本部だより（つなぐ）」を発行し、すべての地域コーディネーターや教職員、保護者にデータ送信します。また市HPに掲載します。
  - ・地域学校協働活動をコミセンだよりや、市HPにより広く周知します。
- ※市HPはこちらから 
- ・YouTubeを活用し、新たに動画での広報活動を行います。 ※令和7年度より実施

### (5) 人材の確保と活用

- ・市報や市HPを活用し、ボランティア人材の確保に努めます。
- ・現在登録いただいている方々に、引き続き登録いただくよう依頼します。
- ・ボランティア人材バンクガイドブックを活用いただくよう、学校や地域コーディネーターに促します。

## (6) 連絡調整会議

- ・地域コーディネーター間の情報共有と課題解決に向けた連絡調整会議を行います。
- ・地域学校協働活動に係る様々な情報を提供します。
- ・教職員と地域コーディネーターの交流を図るため、ワールドカフェを実施します。

## (7) 学校訪問

- ・職員の意識改革を図るために、年度初め新任管理職及び管外からの転入管理職への訪問を行い、地域学校協働活動についての説明を行います。
- ・夏季休業中、全学校への学校訪問を行い、課題等をヒアリングし、本部としての対応策を考えます。
- ・統括コーディネーターと地域学校協働活動担当者とで、実際の活動を適宜見学します。

## (8) 不登校・別室登校対策（令和7年度重点事業）

### ◎関係機関との連携

- ・教育委員会内（学校教育課、教育サポートセンター、生涯学習課）での情報共有と連携を強化します。
- ・退職校長会、主任児童委員等の関係者・関係機関へ連携を図ります。

### ◎学校運営協議会との連携による様々な学校協力活動を活用した支援

- ・地域住民（退職教職員、主任児童委員等）による別室登校者への支援を推進します。

### ◎外国にルーツをもつ児童生徒への支援

- ・学校のニーズに応じて協議を行います。

## (9) その他

- ・事務マニュアルを適宜見直します。
- ・各学校の要望及び実績に応じた予算を、可能な限り配当します。
- ・学校訪問等で教職員へ、他校の活動内容の情報提供を行います。また、人材バンクの活用や、学校全体で地域コーディネーターとコミュニケーションを取っていただくよう促します。

## 8 令和7年度年間スケジュール

※会議等の回数・時期は予定

月	活動内容	協働本部 (事務局)	統括コーディ ネーター	地域コーディ ネーター
4月	新任管理職及び管外からの 転入管理職への訪問	○	○	—
5月	第1回協働本部会議	○	○	○
	第1回連絡調整会議	○	○	○
6月	第2回連絡調整会議	○	○	○
	協働本部だより（つなぐ）の 発行	—	○	—
7月	夏休み期間中の学校訪問	○	○	—
8月	ワールドカフェ (第3回連絡調整会議)	○	○	○
9月	協働本部だより（つなぐ）の 発行	—	○	—
10月	ボランティア募集（市報）	○	—	—
11月	第4回連絡調整会議	○	○	○
	協働本部だより（つなぐ）の 発行	—	○	—
2月	第2回協働本部会議	○	○	○
	第5回連絡調整会議	○	○	○
	協働本部だより（つなぐ）の 発行	—	○	—
適宜	市HP・コミセンだより・ YouTubeへ活動の様子を掲載	○	—	—
	各学校へ活動の様子を見学	○	○	—